

2026(令和8)年9月4日

NEWS RELEASE

株式会社大阪ブルテオン
京阪ホールディングス株式会社

大阪ブルテオン×京阪グループ
地域・社会連携活動「BLUE ACTION」の取り組みとして
小学生バレーボール大会「第2回おけいはん杯」を開催！
開会式には京阪電車 枚方エリア駅長や清水邦広コーチが登場



株式会社大阪ブルテオン(本社：大阪市北区、社長：笹木秀一)と、京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪市中区、社長：平川良浩)は、2026年8月9日(日)に、地域・社会連携活動「BLUE ACTION」の取り組みの一環として、小学生を対象としたバレーボール大会「第2回おけいはん杯」をパナソニックアリーナ(大阪府枚方市、最寄駅：京阪電車 枚方公園駅)で開催いたしました。

本大会は、バレーボールの普及や子どもたちの成長の場を提供するとともに、何よりも「子どもたちにバレーボールを楽しんでもらうこと」を目的として開催するものです。昨年8月に、大阪ブルテオンのユースチームである大阪ブルテオンアカデミー主催、地域連携活動に共に取り組むBLUE ACTIONパートナーである京阪ホールディングス株式会社協賛のもと、第1回大会が開催され、今回が2回目の大会開催になります。昨年度に引き続き、開会式では京阪電車 枚方エリア駅長が登壇したほか、各リーグの名称を京阪電車の車体カラーにちなんで「赤リーグ」「青リーグ」「緑リーグ」とするなど、京阪電車ならではの演出を今年度も実施しました。また、大会前日の8月8日(土)に「清水 邦広選手 引退記念 GORI LAST MATCH Supported by 京阪」を終えた、大阪ブルテオン・清水邦広コーチが開会式で挨拶を務め、会場を盛り上げるとともに、参加した子どもたちやその保護者に向けて、これまでの経験を踏まえたメッセージを送りました。

今年度は大阪府をはじめとする関西圏のチームに加え、愛知県や福井県からもチームが参加し、昨年度から6チーム増えた計24チームで白熱した戦いを繰り広げました。大会運営には、大阪ブルテオンU15の選手たちが携わり、審判や運営スタッフを務めたほか、かつて所属していたチームの誘導等を行いました。

さらに、京阪ホールディングス株式会社から参加者全員に、本大会オリジナルデザインのマフラータオルや京阪電車・大阪ブルテオンコラボグッズを配付したほか、各チームで最も活躍したMIP選手には大会記念Tシャツを贈呈しました。マフラータオルとTシャツは、大阪ブルテオンのパートナーである「humme1(運営会社：株式会社エスエスケイ)」と共同で制作したものです。また、本大会の総合優勝チームには、副賞として大阪ブルテオンのホームゲームで開催される「京阪コラボデー」での始球式への登壇権が授与されました。

今後も本大会を継続的に開催し、子どもたちがバレーボールを楽しめる場を提供するとともに、BLUE ACTION パートナーとして新たな企画にも取り組んでまいります。

当日の様子は別紙のとおりです。

「第2回おけいはん杯」当日の様子



全体集合写真



京阪電車 枚方エリア駅長挨拶



清水コーチ挨拶



試合の様子



試合の様子



【赤リーグ優勝】大阪 KAISERS ジュニアバレーボールクラブ



【青リーグ優勝】KSC くずは



【緑リーグ優勝】HIGH TOUCH ジュニアバレーボールクラブ

【大阪ブルテオン】

公式 HP : <https://www.osaka-bluteon.com/>

大阪府枚方市を本拠地とする、1951 年創部の男子バレーボールクラブ。旧クラブ名はパナソニックパンサーズ。国内リーグ 8 回、天皇杯 5 回、黒鷲旗 13 回の優勝を誇り、数々の日本代表選手を輩出しています。2024 年にリブランディングを実施し、クラブ名は永遠の青(Blue to Eon)を意味する「大阪ブルテオン」へと生まれ変わりました。2025 年に開催された男子世界クラブ選手権大会では、日本クラブ史上初となる準優勝を達成、さらに 2025-26 大同生命 SV.LEAGUE では優勝を果たしました。「ALWAYS TO THE TOP, ALL WAYS TOGETHER」のミッションを掲げ、世界一のクラブになることを目標に常に挑戦し続けています。

地域・社会連携活動「BLUE ACTION」について

大阪ブルテオンが、クラブカラーである BLUE の頭文字を使った 4 つのキーワード BRAVE, LEADING, UNITED, ENERGETIC を軸に、地域活性化や社会課題に取り組む活動です。この活動に賛同した京阪ホールディングス株式会社が初の BLUE ACTION パートナーとなり、共に様々な地域連携活動を進めることを目指しています。

【京阪グループ】

公式 HP : <https://www.keihan.co.jp/corporate/>

京阪グループは、大阪・京都・滋賀を中心に鉄道・バス事業を展開する運輸業、商業・オフィスの賃貸や住宅の分譲を主とする不動産業、百貨店・ショッピングセンター・スーパーマーケット等の商業施設を運営する流通業、ホテルやクルーズ船、レジャー施設等を運営するレジャー・サービス業等を事業展開する約 50 社から構成される企業グループです。

SDG s を実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDG s の達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDG s ビオスタイルプロジェクト

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら
<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

京阪グループと大阪ブルテオンのコラボレーション企画は以下の特集ページでご紹介しています。

<https://www.keihan.co.jp/keihan-osakabluteon/>